**主任介護支援専門員スキルアップ研修　アンケート結果集計**

平成31年2月2日（土）及び3日（日）

両日とも10：00～16：00　　すこやかセンター伊野

演題；事例検討会でスーパーバイザー役引き受けられますか？

講師：白木裕子　先生

日本ケアマネジメント学会副理事長　株式会社フジケア社長

参加者　　2日：69人　　　　3日：62人

2日（高知：27人　中央東：9人　中央西：15人　幡多：2人　高幡：8人　東部：8人　）

3日（高知25人　中央東：8人　中央西：13人　幡多：2人　高幡：6人　東部：8人　）

アンケート集計数：47人

1. **あなたの現在勤務している事業所の種類を教えてください。（1つに〇）**
2. **所属ブロックを教えてください。（1つに〇）**



　　※その他：行政、病院

**3. 研修理解と感想**

**●理解度（1つに〇）**



**●感想（1つに〇）**



**・それはなぜですか。感想の〇をつけた理由につけた理由についてお答えください。（自由記載）**

・本人に気づきがあったことが大事でよかったと思います。

・気づきの場、自分を知ることができました。白木先生ありがとうございました。

・事例を通して、自分の振り返りや気づくことができた。

・気づき、本人の思いやケアマネの温度差が気付けた。

・自分には考えがおよばない所、発想の転換ができました。固定概念にとらわれている自

分に気がつきました。

・質問の使い方によって相手の力量を知り、相手の気づき、自分自身の気づきができるこ

とが確認できました。質問力を身につけたいと改めて思います。また事例検討会が楽し

かったです。

・事例をださせていただき、気づき～手立てまで身に入る実りをいただいて感謝していま

す。バイザーとしての心構えや手法にふれ、とてもすぐにはできませんが、まずバイジ

ーを経験して気持ちを理解しないとバイザーはできないというお言葉をいただき、一歩

だけ踏みだせたかもと思います。

・スーパービジョンの流れが具体的に理解できた。

・スーパービジョンの流れを実際にみて参加して勉強できたと思った。

・1つ1つ丁寧に説明がよくわかりました。

・白木先生のバイザー役をみせてもらってバイジーや周りの意見を上手くのせながら中核

の部分についていくのをさすがだなと思いました。

・バイザーがバイジーの力量を見極めて展開していく実演を学んだ。

・具体的に先生の意図することを説明していただきながら学ぶことができた。

・一昨年初めて白木先生の講義を受けた時には興味が事例にいってしまい、先生がどのタ

イミングに何を言っているのか、までは把握できなかったが、今回は理解できた。

・バイザーの進行の仕方を丁寧に指導して頂いたと思います。

・具体的にスーパーバイザーの場面を見ていくことで実際のスーパーバイズにつなげるこ

とができそうです。

・流れを勉強できた。自分に置き換えてイメージトレーニングしてみたが大変難しいと感

じた。今後も勉強を続けていきたい。

・退院支援時、すぐサービスにつなぐ必要あるが、本人の理解のポイントはつかまないと

いけない。アセスメント表をうめるだけのアセスメントになっているか、振り返った。

・気づきが多かった。その方の生い立ちを知ることの大切さ。人生の転換点の思いを確認

すること。

・主任ケアマネはアセスメントの深さ、広がりが必要でクライアントの最大のピンチにど

う向き合ったか、どう思ったか、本人の立場だったらどう思うかが、大切だと思った。

バイザーとして問いかけながら気づかせること、答えを言わない。

・利用者の表出されていない気持ちによりそい、生活歴を大切にし広く深くアセスメント

を行う。ケアマネの立ち位置をみつける。伴走し支援を行う。

・自分の事例を振り返り重なる部分も多く実践できそうです。

・このような研修に初めて参加しました。

・自分が事例検討会で行っていたファシリは本当に浅いものだったと気付かされました。

・主任ケアマネの役割、再認識できた。

・研修の中で理解ができたこと、感想は難しく問いかけの難しさ。本人の言葉がけの大切

さは理解しました。

・それぞれ提出された事例の選定がよかったではないかと思います。たくさんの学びがあ

りすごいなと感じることもあり、他の業務においても役立つ内容でした。ありがとうご

ざいました。

・徹底したサポーティブな問いかけが大切。言葉を選ぶことで気づいてもらって、行動し

てもらうかが大切。

・先生がわかりやすく説明してくれたため。

・具体的にどうすればよいか、繰り返し行ってくれて、よく理解できました。

・1事例で目からうろこの点があり、これは活かせるすばらしいと感じ、2事例目でもさら

に視点の違いでこんなにも学ぶことがあるのだとわかり、今後事業所で活用できるよう

にしていきます。

・その人の生い立ちを知ること、生活歴を知ること。

・相談相手の不安な気持ちを汲み取り、質問や声をかけるとそのタイミングや声のトーン

など、また相談者の力量をみわけていくことが役割でもあるしそれによって事例検討の

進行の仕方も違う。

・とてもよかったですが、白木先生のスキルの高さを改めて感じました。

・事例を通じて自分の事例を重ね合わせ、今後に活かせるようにしたいと思いました。

・自分のスキルの低さが理解できた。

**4.今回の研修でどのようなことを業務に活かしていきたいですか。（自由記載）**

・本人像をしっかり把握するということを事業所内でやっていこうと思う。

・その人ってどんな人？と聞きとること。ケアマネの仕事についた当時を思いだしました。

・アセスメントの深さ、広がりができてないので意識してやっていきたい。また、気づき

の質問ができるようにしていきたい。

・アセスメント時に本人の状況により聞き出せない所がある。伴走者になるのには「なぜ」

を問う。

・本人の思いや生活歴をきくことが、その後の関係につながっていく。アセスメントの重

要性を強く感じた。

・本人理解のため、アセスメントの中で広さ深さを引き出す方法、明日から実践したい。

・バイザーとして事例検討しながらスーパービジョンをしていくということはまだまだで

きそうにないですが、他者事例検討会をしていかないといけないので、今回の研修で学

んだことを少しでも活かせるように頑張ります。

・本人の理解することを大事にしたい。

・アセスメントの深さや広がりをしていきたい。

・アセスメントをインテークの部分でしっかりしたい。

・気づき、問いかけ（質問）の仕方。生活歴の大事さ（過去現在未来）。

・ネガティブトリガーをしないように指導していきたいと思います。こちらから意見を述

べるのではなく、バイジーが自分の力をつけられるよう質問力をつけていきたいと思っ

ています。

・事例検討会にスーパービジョンを活かしたい。

・まず個別スーパービジョンを開始したいと思います。

・事業所での個別スーパービジョンに活かしていきたい。

・事業所内での事例検討を通し運営管理、人材管理ができたらと思いました。

・自分の事業所での事例検討で活用したい。

・毎週の定例会で事例検討会の時や事業所で相談があったときに活用していきます。

・地域で行っている事例検討会の場で実践していきたい。

・地域で定期開催しているブロック会（スーパービジョン）で活かしたいです。

・地域での事例検討会に参加や自主勉強会等で勉強していきたい。

・地域のケアマネたちと勉強会に活かし利用者さんの支援につなげたい。

・職場で言葉遣いを丁寧に。相手に畏敬の念を持つ。

・保健師の人材育成の活かせる。（広がる質問、深まる質問など）サポーティブな姿勢の大

切さ。

・仕事の中でサポーティブな言葉で話していきたい。また皆で実践したい。

・バイザーとしての研修でしたが、まずバイジーとして得た気づきや手立てについて実践

につなげたいです。

・バイザーとしての力量のなさを感じ、業務に活かすことより自身の学びの場としてあり

がたかった。

・畏敬の念を持つ。スーパービジョンの中、敬語の使い方、ことばの選択、、、それを学ぶ

には日頃の生活をどう送るかが大切だと感じた。

・事業所でプチ事例検討会をしていきたいと思った。

・まずは相手のことを思ってしっかりゆっくり話をきき、今後関われるように1つ1つや

ってがんばりたい。

・他のメンバーに事例検討会の大切さ、必要性を知ってもらえるように伝えていきたい。「そ

の人をしらずして支援はできない」今日のこの言葉を大切にして今後初回面接等、気を

付けていきたいと思います。

・いつも事例検討で活かすことができていると思っているのでこのような研修は大事です。

聞くだけではなくまずやってみることが大事と思う。

・定期的に白木先生の研修をうけたいです。

・早めにやめたいと思います。異動など。

**5.同僚、部下、地域の介護支援専門員へ指導や助言をしていくことについて、日ごろ思って**

**いることや課題など教えてください。（自由記載）**

・アセスメント不足を感じます。

・指摘にならないように気づきをもってもらうことは大変だなと思っていたが、今回流れ

をみたことでもう少しやれそうな気がします。

・思い込みでの発言に対して事実はどこで確認したかをたずねます。

・なかなか町である事例検討会に出席しても気づきの質問が難しい。

・ゆっくり時間をかけることができない。

・事例の深める質問と気づきをうながす指導や助言ができていないことに実感することが

多いです。

・どう気づかすか、質問や引き出し方、自分なりに経験していきたい。

・答えを早く（早急に）求められることが多く、こちらもあせるし答えを返してしまう。

気づきを与えるための質問の仕方など難しいと思え、いつも悩んでいるがやっていきた

い。

・事例提供者に向かうことで、気づいてもらうことの大切さと難しさを感じています。

・ついつい厳しい人になりがちで、時々爆発してしまいます。支持的立場でみんなに相談

してもらえる人になりたいと思います。みんなが近づいてくる時は答えがほしい時、何

とかしてほしい時なので、、、。

・ついつい答えをだしてしまうため、気を付けたい。

・黙られると次を言いにくい。相談された時、どう思うのかなど本人に問うのに結論を導

けずこちらが答えてしまうことがある。

・どのように伝えるとわかってくれるのか、言葉での伝え方の難しさを感じています。年

齢の違いも大きいのかなと思っています。

・人材育成、運営管理、他の事業所の話を聞いてみたいです。

・ポジティブに支援していくことの難しさ。

・本日の研修の中にもあったように、忙しさの中で仕事をして何だかからまわりをしてい

るなと感じました。事例検討が気軽にできそれが実を結んでいけるようにしたいです。

・帳票によったアセスメント～ケアプランをしてしまっていることに改めて気がついたの

でそうではない部分にいかに気づけるかを大切にできるようにしないといけない。

・マイナスな言葉でかかわらない。プラス思考でかかわっていく。

・現在は主任ケアマネ業務をしていないが、人材育成はどの分野においても同じ手法とな

ると思うので、今回のスーパービジョンが役に立つと思う。主任ケアマネ業務をしてい

なくても研修に参加する以上は自分の思いや意見をしっかりと言えるようになりたいで

す。

・生計や年金、障害など自分達が日頃どう使っていけるか、地区で勉強会をもっていこう

と感じた。

・事例検討会を通じて横のつながり、チーム作りができればよいなと思います。チームか

ら地域づくりへ参加してみたいです。初回面接を大切にして「本人を知ろうとすること」

「その中からアセスメント」をしてきちんと分析するよう習慣づけたい。

・勉強したいケアマネとその必要性をあまり感じていないケアマネとの温度差を感じてい

ます。

・気軽に相談できる雰囲気作りに気を付けている。

・事例検討しスキルアップしたい。

・必ず共感し話をきくことを心がけていく。

・私が助言できる立場にない。

**6.今後、参加してみたいと思う研修内容を教えてください。（自由記載）**

・スーパービジョンの実践

・スーパーバイザーの学びを深めていけるような研修

・やはり事例検討会です。あと医療との連携。

・事例検討会

・事例検討

・ＩＣＦ、相談援助、主任ケアマネとしての連携、事例検討会等

・人間力を高める研修

・白木先生の研修参加させて頂きます。ありがとうございました。

**7.主任介護支援専門員スキルアップ研修は高知市以外で研修を開催しています。どの地域（ブロック）までなら研修へ参加できると思いますか。（複数回答可）**





**8.研修の進行やスケジュールなど運営に関することで改善点やご意見などをお願いします。（自由記載）**

・お世話になりありがとうございました。

・机がある。休日である。

・連日研修は厳しいです。

・土曜日曜の研修の場合、10：00～16：00、9：00～15：00にどちらの日か、いかがでし

ょう。まあ遠くの方もいますね。

・スケジュールを早めに知らせてほしい。